

ヒト由来アデノシルホモシステイナーゼ、再組換え

Cat. No. DIA-122

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 S-アデノシルホモシステインヒドラーゼは、アデノシルホモシステイナーゼファミリーに属します。これは、S-アデノシルホモシステイン (AdoHcy) をアデノシン (Ado) とL-ホモシステイン (Hcy) に可逆的に加水分解する触媒です。したがって、これは細胞内のS-アデノシルホモシステイン (SAH) 濃度を調節し、トランスメチル化反応に重要であると考えられています。このタンパク質の欠乏は、高メチオニン血症のさまざまな原因の一つです。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングされた転写産物のバリエーションがこの遺伝子に見つかっています。アデノシルホモシステイナーゼは、S-アデノシルホモシステインをホモシステインとアデノシンに変換する酵素です。この酵素は、次の化学反応を触媒します: S-アデノシル-L-ホモシステイン + H₂O ⇌ L-ホモシステイン + アデノシン。この酵素は、サブユニットごとに1つの強く結合したNAD⁺を含んでいます。

別名 アデノシルホモシステイナーゼ; S-アデノシルホモシステイン合成酵素; S-アデノシルホモシステイン加水分解酵素; アデノシルホモシステイン加水分解酵素あいまい; S-アデノシルホモシステイナーゼ; SAHase; AdoHcyase; EC 3.3.1.1; 9025-54-1; AHCY

製品情報

由来	人間
形態	精製された凍結乾燥粉末または精製された50%グリセロール溶液
EC番号	EC 3.3.1.1
CAS登録番号	9025-54-1
分子量	47 kDa
代謝経路	生物酸化、特定の生物に特有のバイオシステム; システインとメチオニンの代謝、保存されたバイオシステム。
機能	アデノシルホモシステイナーゼ活性

保管・発送情報

保存方法 -20℃